

クロチアニジン粒剤 ワンリード箱粒剤 08	取扱メーカー： クミカ [*] 、住友化学 原体メーカー： 住友化学
成分： クロチアニジン〔ネオニコチノイド系〕……………0.80%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- は種前（床土混和）・は種時（覆土前）から移植時まで処理時期の幅が広く利便性に優れる。
- 水稻の初期害虫に低濃度で高い殺虫活性を示す。
- 浸透移行性に優れ、長期間効果が持続する。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植する。
- は種時処理は、は種・灌水後、育苗箱1箱当たり50 gを均一に散布した後、覆土する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 軟弱徒長苗、ムレ苗、移植適期を過ぎた苗等には薬害を生じるおそれがあるので注意する。
- 本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきは丁寧に行い、移植後田面が露出しないように注意する。

【適用と使用法】……………

作物名	適用害虫名	1箱*当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む 農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 ツマグロヨコバイ	50 g	は種前	1 回	育苗箱の床土に均一に混和する。	4回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
			は種時覆土前～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	

* 育苗箱は30×60×3 cm、使用土壌約5 ℓ